議　　事　　録

業務件名	須崎市公共下水道施設等運営事業		
日　　時	令和 6 年 3 月 26 日（火）	自　13：30　～　至　14：30	
出席者	須崎市建設課　2 名		
	須崎市環境未来課　2 名		
	農林水産課　1 名		
	（株）クリンパートナーズ須崎（以下 CPS）　5 名		
打合せ場所	須崎市役所	記録作成者	CPS
資料	・令和 6 年 2 月度すさき家パートナー会議資料（CPS）		

打合せ事項、対策・合意事項等
令和 6 年 2 月度すさき家パートナー会議
1.出席者を確認した。
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について
・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を確認した。
3.経営に関する業務
・2 月度の財務状況を報告した。
・法令順守、情報公開に関して、特に問題となるような事項が無いことを確認した。
4.汚水管渠
・当月は、日降水量 100mm 以上の降雨日はなかったため、大雨後の巡視は実施していないことを確認した。
・劣化リスクの高い 12 人孔の巡視・点検を行った。各箇所で軽微な劣化が見られたが、緊急を要する異状は見られなかったことを確認した。
・修繕推奨項目リストは、前月から変更がなかったことを確認した。
5.雨水管渠
・当月は 9 人孔の巡視、点検を行ったことを確認した。
・各箇所で軽微な劣化が見られたが、緊急を要す異状は見られなかったことを確認した。
・修繕推奨項目リストは、前月から変更なしであることを確認した。
（次項へ続く）

打合せ事項、対策・合意事項等
6.終末処理場
・2 月の降水量は平年より多く、月間流入水量も同様に平年より多い結果となったことを確認した。
・放流水質は全項目で基準値を満足する結果であったことを確認した。
・生物膜ろ過槽移送ポンプにおいて、送水量が比較的大きい運転時に、流量が設定流量にまで達していない状況が発生しており、要因として、令和 4 年に発生したような配管やバルブ部での錆こぶ発生が推察される。現状では運転に大きな影響はないものの、今後対策が必要であることを確認した。
・2 月 8 日に自動火災報知設備法定点検（2 回目）が実施され、今回の点検では不具合箇所は、発見されなかったことを確認した。
7.クリーンセンター横浪
・2 月 9 日にリサイクル側プラント水槽給水ユニット基板交換工事を実施し、21 日に交換後の試運転を実施したことを確認した。
・2 月 26 日　破砕機受入れコンベアの一部エプロン故障（鉄板めくれ）発生のため運転を停止した。3 月中に修繕予定である。（3 月 14 日、15 日実施済み）
・2 月は、雷の影響による処理の停止もあり、処理量の変動が生じたものの、処理水質は良好な状態を維持できたことを確認した。
・2 月 27 日の完成検査をもって、中央監視システム日報作成装置改修工事が完了し、無停電源装置の更新も併せて実施したことを確認した。次回はバッテリー部の交換を目的とした工事（３年以内）を行う必要があることを確認した。
8.漁業集落排水処理施設
・5 地区の対象施設の内、戸島地区を除く 4 地区は 2 月 10 日、24 日に保守点検を行ったことを確認した。また、戸島地区については 2 月 24 日に保守点検を行ったことを確認した。
・7 月に低値であった蜂ヶ尻処理施設の放流水pHは、冬季の少雨の影響はなく、8 月から継続して正常値で推移している。
・2 月 16 日に中ノ島男子トイレの電球交換を行ったことを確認した。
・戸島地区の中継ポンプ槽について No.1 中継ポンプの過負荷状態の原因については、サーマルスイッチの不具合と判断し交換見積依頼中であることを確認した。
・白浜地区の処理施設マンホール蓋受枠の劣化が著しいことから早期の交換推奨を確認した。
9.雨水ポンプ場
・2 月は保守点検上、特に問題は生じていないことを確認した。
・須崎西部ポンプ場における沈砂池の浚渫工事を行った際(3 月)に、掻揚機のバケットが外れていることが判明したことを報告した。
10. その他連絡事項
・各施設の修繕費残高及び修繕リストの整理と報告を依頼した
・次回すさき家パートナー会議の日程を確認した。
以上

須崎市公共下水道施設等運営事業

すさき家パートナー会議資料

(令和 6 年 2 月度)

令和 6 年 3 月 26 日

株式会社クリンパートナーズ須崎

【　目　次　】

1　出席者 1
2　開催場所、日時 1
3　セルフモニタリングについて 2
4　経営のモニタリング結果（令和 6 年 2 月度） 3
4.1　財務管理 3
4.2　内部統制 3
4.3　情報公開 3
5　維持管理のモニタリング結果（令和 6 年 2 月度） 4
5.1　汚水管渠 4
5.2　雨水管渠 12
5.3　終末処理場 18
5.4　クリーンセンター横浪 22
5.5　漁業集落排水処理施設 28
5.6　雨水ポンプ場 31
6　その他連絡事項 34

1 出席者

団体	所属	出席者
須崎市	建設課	2 名
	環境未来課	2 名
	農林水産課	1 名
株式会社クリンパートナーズ須崎（CPS）	企画管理部 調査計画部	2 名
	施設管理部	3 名

2 開催場所、日時

場所：須崎市役所　会議室

日時：令和 6 年 3 月 26 日（火）13 時 30 分～

3 セルフモニタリングについて

今月の CPS によるセルフモニタリングは、主に以下の内容について行った。

（2 月度の確認チェックリストは末尾に添付）

また、3/22 に行ったセルフモニタリングにおける主な確認内容を次項以降に記載した。

表 3.1 セルフモニタリング確認表（R6 年 2 月度）

種別	項目	2月度確認チェックリスト項番
経営	第三者委託	1-3、1-5
	財務状況	1-6、1-7、1-8
	内部統制	1-11、1-13、1-14
	情報公開	1-16
	技術管理	1-17
	地域貢献	－
維持管理	リスク管理	2-3、2-4
	汚水管渠	2-13
	終末処理場	終-4、終-5、終-6、終-7、終-8、終-10
	漁集処理場	漁-1、漁-2、漁-3、漁-4、漁-5、漁-6、漁-10
	クリーンセンター横浪	CC-4、CC-5、CC-6、CC-9
	雨水ポンプ場	雨P-1、雨P-2、雨P-6、雨P-7、雨P-11、雨P-13
	雨水管渠	雨管-4、雨管-5、雨管-8、雨管-10
附帯、任意	任意事業	－

4 経営のモニタリング結果（令和６年２月度）

4.1 財務管理

1) 収支結果（令和 6 年 2 月度）

・2 月度の単月収支実績を確認した。

）

4.2 内部統制

1) CPS の新型コロナウィルス対策

CPS が行っている主な新型コロナウィルス対策としては以下の通りである。

・維持管理を担う社員の居室を 1F と 2F に分けて感染リスクを分散する。

・ミーティング時には社員間の距離を確保する。

・居室入り口に消毒液を設置し小まめに使用する。

・定期的に室内に外気を取り入れるなど、十分な換気を行う。

・終末処理場のエントランスに設置の検温器で入場者の検温を実施。

2) 法令順守

・現段階において法令に違反するような事項は確認されていない。（特に就業表にて労基法違反等がないか確認）

4.3 情報公開

・CPS ホームページに、過去の定例会の概要（議事録）、施設の維持管理状況（放流水質等）をアップしている。

5 維持管理のモニタリング結果（令和６年２月度）

以降に、令和６年２月度における維持管理状況のモニタリング結果を示した。

確認はチェックリストにより行い、確認資料の抜粋編を以下に記載した。

※点検管理内容の詳細は、別添の各施設管理月報、日報資料参照

5.1 汚水管渠

汚水管渠の維持管理として、過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管渠前後の人孔及び管口部を優先的に点検調査を行う。

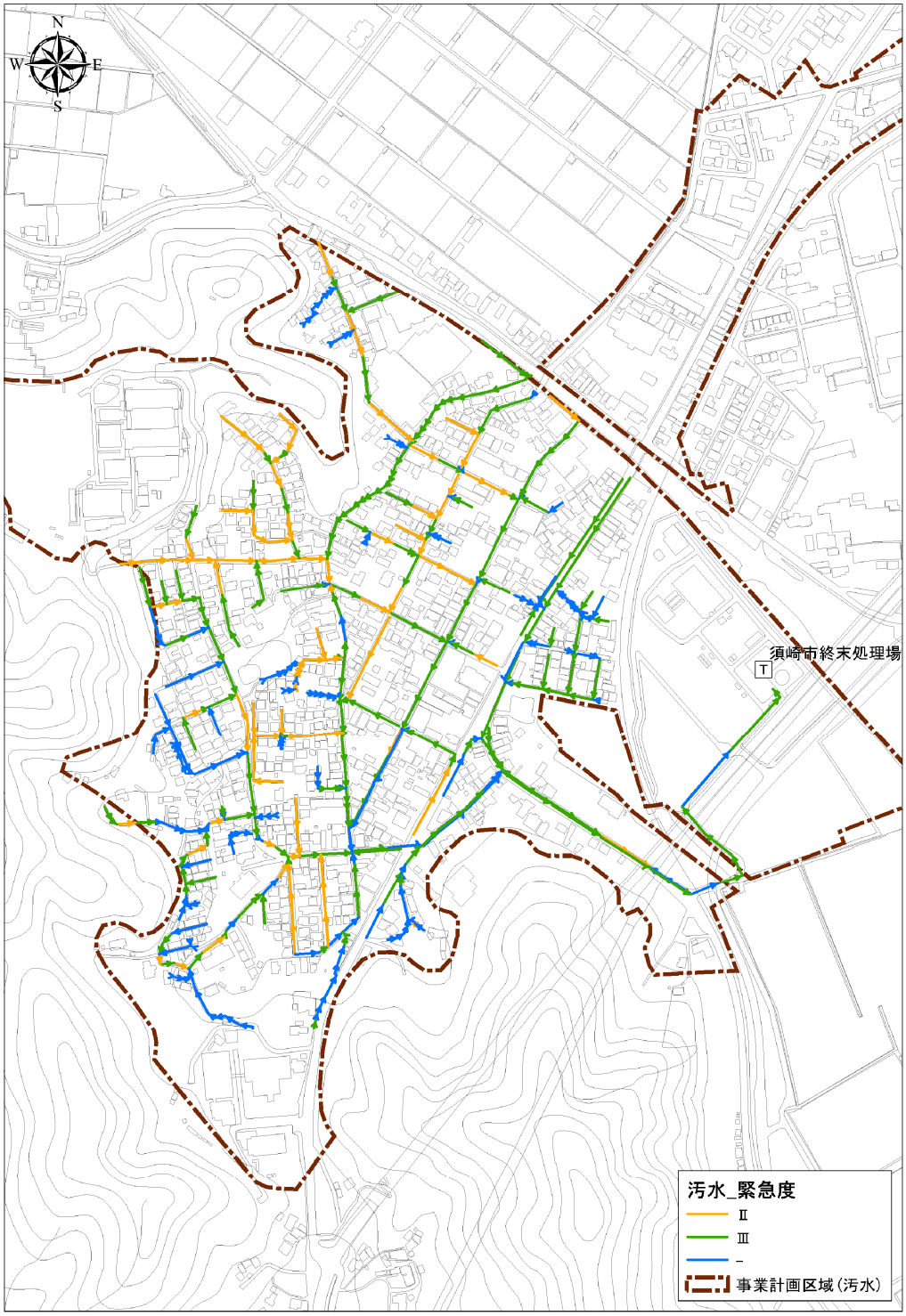
表 5.1　点検・調査集計表

①道路陥没リスク			②管渠閉塞リスク			③-1影響度の大きい管路（幹線管渠）			③-2影響度の大きい管路（県道下管渠）			④腐食環境下路線（急勾配直下管渠）		
路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長
1-0-2	HP600	10.76	5-0-13	VU200	63.45	1-0-2	HP600	155.9	5-1-3	HP250	47.55	5-6-1-1	VU200	16.35
5-0-11	VU200	52.5	5-0-13	VU200	48.05	1-0-2	HP800	99.25	5-1-4	VU200	40.55	5-5-2	VU200	22.7
5-0-1bs	VU200	24.9	5-0-1bs	VU200	33.9	1-0-3	HP600	25.35	5-1-5	VU200	23.7	5-5-5	VU200	64.4
5-0-1cs	VU200	29.95	5-6-1-1	VU200	48.95	1-0-3	VU600	28.7	5-1-6	VU200	142.45	5-5-7	VU200	37.8
5-1-2	HP250	64.55	5-6-3a	VU200	23.05	5-0-1a	VU300	56.1	5-1-1-1	VU200	78.15	5-5-8	VU200	39.9
5-0-2bS	VU200	24.95	5-7-1b	VU200	96.95	5-0-1b	VU300	60.05	5-1-4-1	VU200	64.35	5-5-9	VU200	33
5-0-2cS	VU200	35.25	5-8-1	VU200	32.2	5-0-1c	VU300	60.15	5-1-4-3	VU200	102.45	5-5-3-2	VU200	44.2
5-2-1-1a	VU200	12.85	5-9-3	VU200	26.55	5-0-1d	VU300	64.05	5-1-4-2	VU200	38.15	5-5-3-3	VU200	113.6
5-0-6-cS	VU200	30.85	5-9-4	VU200	61.55	5-0-2a	VU300	6.65	5-2-1	VU200	35	5-5-5-2	VU200	37.95
5-9-8-1	VU200	18.1	5-9-4-2	VU200	13.05	5-0-2b	VU300	52.55	5-2-2	VU200	80.35			
5-9-1-1	VU200	32.4	5-5-3	VU200	11.7	5-0-2c	VU300	58.15	5-8-1	VU200	64.15			
5-9-5-1-1a-1	VU200	33	5-5-4	VU200	13.55	5-0-3	VU250	38.05	5-4-1a-1	VU200	61.5			
5-11-1	VU200	36.95	5-5-6	VU200	64.2	5-0-4	HP250	38.35						
5-11-4a	VU200	26.3	5-5-10c	VU200	17.65									
5-11-4b	VU200	25.7												
5-11-3-1	VU200	30.6												
5-5-10a	VU200	18.35												
5-5-3-1-1	VU200	33.85												
5-5-3-4	VU200	10.85												
5-5-4-1b	VU200	17.5												
延長計		570	延長計		555	延長計		743	延長計		778	延長計		410

※1：①、②は、H29年度実施の汚水管渠劣化調査結果より集計。

※2：③、④は、H30年度事業計画図書等より集計。

※3：延長は、人孔間延長を計上し、①～④で重なる部分は若い番号（優先度高）で計上。



参考：ストックマネジメント計画

図 5.1　緊急度分布図（汚水）

1) 大雨時の巡視

降雨後の巡視は、日降水量100mm以上を目安に実施しており、2月は22日（木）の日降水量が27.5mm（気象庁データ）が最大であったため、大雨後の巡視は実施しなかった。

2) 管渠の巡視・点検

汚水管渠の維持管理として、過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管渠前後の人孔及び管口部を優先的に点検調査を行うこととする。

当月度の実施数量は、**表 5.2** のとおりである。

表 5.2 巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール （箇所）	マンホール蓋 （箇所）
2024/2/26	93	88	S229	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	17.00	1	1
	92	87	S228	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	14.95	1	1
	94	89	S230	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	32.95	1	1
	91	86	S227	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	26.00	1	1
	90	85	S226	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	16.00	1	1
	89	84	S225	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	26.00	1	1
	283	279	S239	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	15.75	1	1
	282	278	S238	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	19.45	1	1
	14	11	S314	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	21.90	1	1
	13	10	S313	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	23.70	1	1
	285	282	S417	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	26.00	1	1
	284	281	S416	その他路線･緊急度Ⅱ	VU200	33.50	1	1
計						273.20	12	12

表 5.3 マンホール点検及び調査における判定基準

部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にｸﾗｯｸや欠けがあり、通行に支障を来たす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋違い，ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にｸﾗｯｸや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ:2～3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ:2～3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
	斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	直壁（管口部含む）	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・抜出し	100mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		ｲﾝﾊﾞｰﾄ	インバートがない	部分的な破損	—
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況		油脂・ﾓﾙﾀﾙ・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着

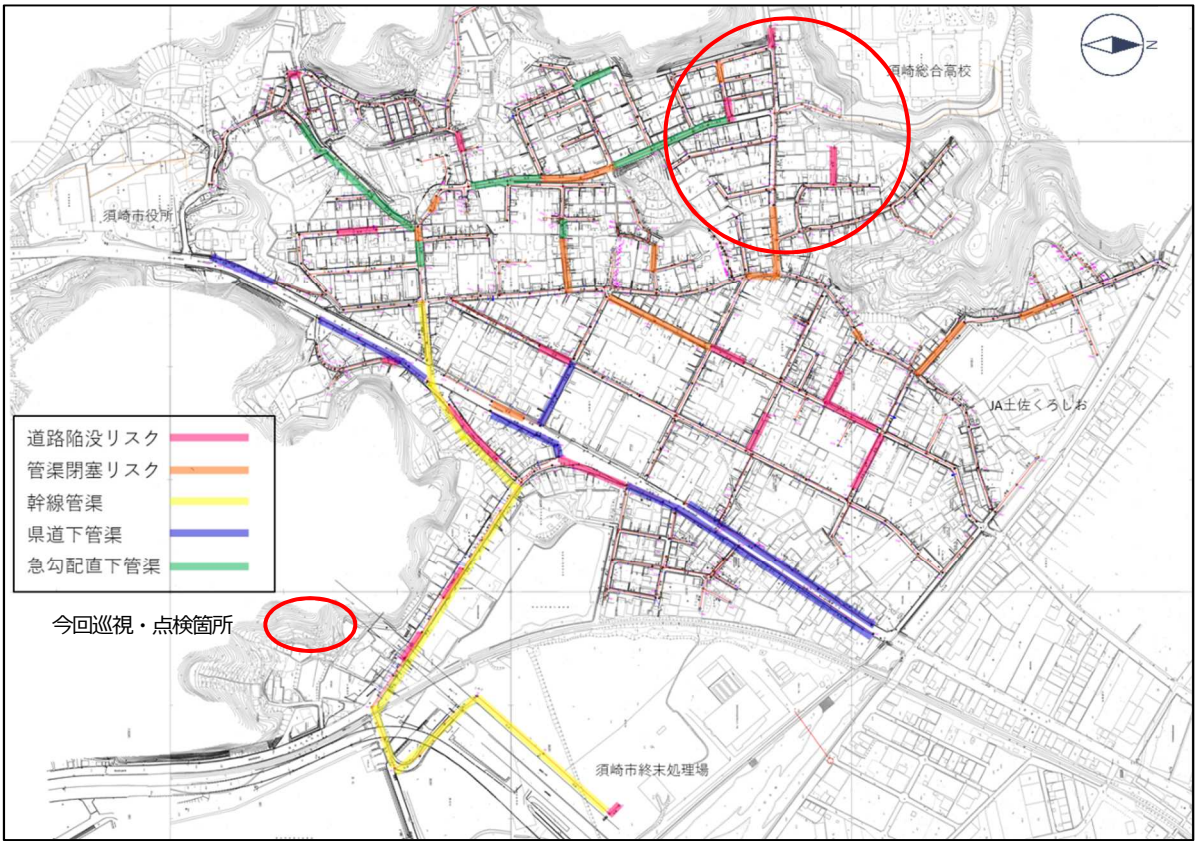
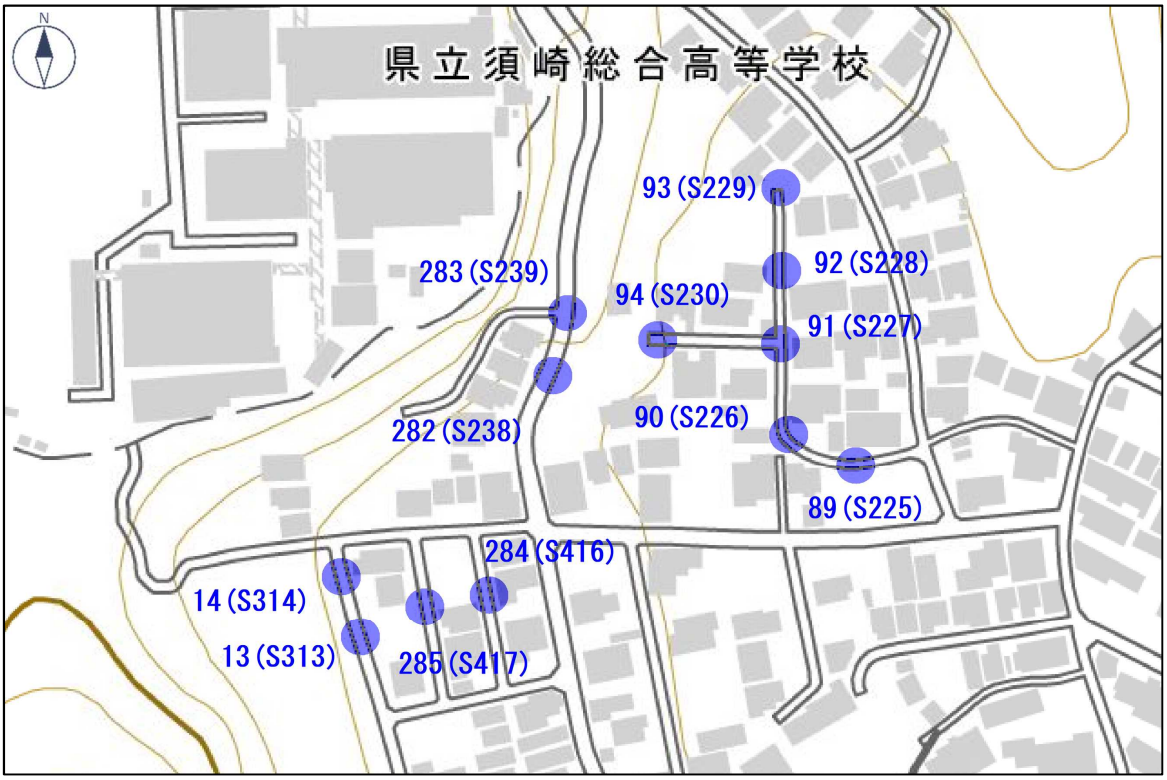


図 5.2 全体位置図



参考：国土地理院　電子国土 web

図 5.3 対象路線位置図

○巡視・点検結果

以下に、巡視・点検の代表地点の写真を添付し、異状箇所について特記事項を記す。

路面状況、マンホール蓋、受枠		
13(S313) ひび割れ	14(S314) ひび割れ	89(S225) ひび割れ
91(S227) ひび割れ	92(S228) ひび割れ	93(S229) ひび割れ
94（S230）ひび割れ	282（S238）ひび割れ	283（S239）ひび割れ

マンホール本体　及び　管内		
13(S313) 部分的なクラック	94（S230）鉛直方向クラック	94（S230）管内ズレ

○巡視点検結果による考察

当月の巡視点検箇所について、緊急対応を要する異状は見られなかった。ただし、緊急度Ⅱの判定箇所もあることから、引続き巡視、点検を行っていく。

上記点検結果を踏まえ、異状箇所の一覧を**表 5.4** に示す。

表 5.4 人孔異状項目リスト

委託業務の名称	令和5年度 須崎市公共下水道管渠運営業務 人孔異状項目							
巡視・点検日	異状箇所			異状の程度	項　目	状　態	完了日	備　考
	地域	ﾏﾝﾎｰﾙ RECID	下流管渠 RECID					
2024/2/26	-	13	10	C	路面状況	ひび割れ有り		
	-			C	ふたの錆	少量発錆		
	-			C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
	-			C	斜壁　破損	軽微な破損		
	-			C	直壁　腐食	表面の荒れ		
	-			B	直壁　クラック	部分的にクラック		
	-	91	86	C	路面状況	ひび割れ有り		
	-			C	ふたの錆	少量発錆		
	-			C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
	-			C	直壁　腐食	表面の荒れ		
	-	90	85	C	ふたの錆	少量発錆		
	-			C	斜壁　破損	軽微な破損		
	-			C	直壁　腐食	表面の荒れ		
	－	89	84	C	路面状況	ひび割れ有り		
	－			C	ふたの錆	少量発錆		
	－			C	斜壁　破損	軽微な破損		
	－			C	直壁　腐食	表面の荒れ		
	－	14	11	C	路面状況	ひび割れ有り		
	－			C	ふたの錆	少量発錆		
	－			C	調整部の状況	ズレ、クラック		
	－			C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
	－			C	斜壁　破損	軽微な破損		
	－			C	直壁　腐食	表面の荒れ		
	-	93	88	C	路面状況	ひび割れ有り		
	-			C	ふたの錆	少量発錆		
	-			C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
	-			C	斜壁　破損	軽微な破損		
	-			C	直壁　腐食	表面の荒れ		
	－	94	89	C	路面状況	ひび割れ有り		
	－			C	ふたの錆	少量発錆		
	－			C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
	－			C	直壁　腐食	表面の荒れ		
	－			A	管内	鉛直方向クラック		
	－			B	管内	管　ズレ		
	-	283	279	C	路面状況	ひび割れ有り		
	-			C	ふたの錆	少量発錆		
	-			C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
	-			C	直壁　腐食	表面の荒れ		
	-			C	直壁　隙間・ズレ	わずかな隙間、ズレ		
	－	282	278	C	路面状況	ひび割れ有り		
	－			C	ふたの錆	少量発錆		
	－			C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
	－			C	斜壁　破損	軽微な破損		
	－			C	直壁　腐食	表面の荒れ		
	－	284	281	C	ふたの錆	少量発錆		
	－			C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
	－			C	直壁　腐食	表面の荒れ		
	－	285	282	C	ふたの錆	少量発錆		
	－			C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
	－			C	直壁　腐食	表面の荒れ		
	－	92	87	C	路面状況	ひび割れ有り		
	－			C	ふたの錆	少量発錆		

備　考	**異状の程度の判定基準**
	Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの
	Ａ ： 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの
	Ｂ ： 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの
	Ｃ ： 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの

3) 修繕・改築計画

過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画における、修繕・改築を推奨する施設は、管渠 4 箇所、人孔 3 箇所、人孔蓋 2 箇所が対象である。

表 5.5　令和５年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称	令和5年度　須崎市公共下水道管渠運営業務　修繕推奨項目					2024年2月26日改定　1/1
提案月	異状程度	異状箇所		状　態	完了日	備　考
2017/12	A	管渠	5-0-1a S10～S9 VU300 56.0m	浸入水a 噴出している		止水:部分更生orスナップロック工法
2017/12	A	管渠	5-0-10 S30～S29 FRPM200 40.5m	浸入水a 噴出している		取付管止水:取付管接合部更生工法
2017/12	A	管渠	5-6-1a S125～S124 VU200 18.0m	浸入水a 噴出している		取付管止水:部分布設替え工法
2017/12	A	管渠	5-10-1 S175～S174 VU200 26.0m	破損a 軸方向クラック		部分布設替え工法
2017/12	A	人孔	S188 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔	S371 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔蓋	S148-5 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2017/12	A	人孔蓋	S148-10 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
備　考	**異状の程度の判定基準** Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの Ａ ： 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ ： 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ ： 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの					

表 5.6　過年度の修繕履歴一覧（汚水管渠）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和3年度	2021/10	S357 1号マンホール	管口部止水:接着補強型止水工法

5.2 雨水管渠

雨水管渠の維持管理については、当面は主に、市が重要な管渠として指定している重点路線の巡視・点検調査を優先的に行う。(**図 5.4** 位置図の赤色路線)

また、その他管渠（暗渠のみ、**図 5.4** 位置図の青色路線）についても、巡視・点検を行う。

表 5.7　点検・調査の重点路線

排水区の名称	幹線、ポンプ施設の名称
多ノ郷排水区	西崎第 2 幹線
	終末処理場内ポンプ場の流入渠
大間排水区	大間ポンプ場の流入渠
山下排水区	山下幹線
朝ヶ谷排水区	朝ヶ谷幹線
須崎排水区	須崎ポンプ場の流入渠、放流渠
須崎西部排水区	須崎西部ポンプ場の流入渠
浜町排水区	浜町ポンプ場の流入渠

マンホール点検の判定基準（下水道維持管理指針（実務編）2014 年版）を**表 5.8** に示す。

表 5.8 マンホール点検及び調査における判定基準

部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にｸﾗｯｸや欠けがあり、通行に支障を来たす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋違い，ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にｸﾗｯｸや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ:2～3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ:2～3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
	斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	直壁（管口部含む）	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
		クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2～5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・抜出し	100mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		ｲﾝﾊﾞｰﾄ	インバートがない	部分的な破損	—
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況		油脂・ﾓﾙﾀﾙ・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着

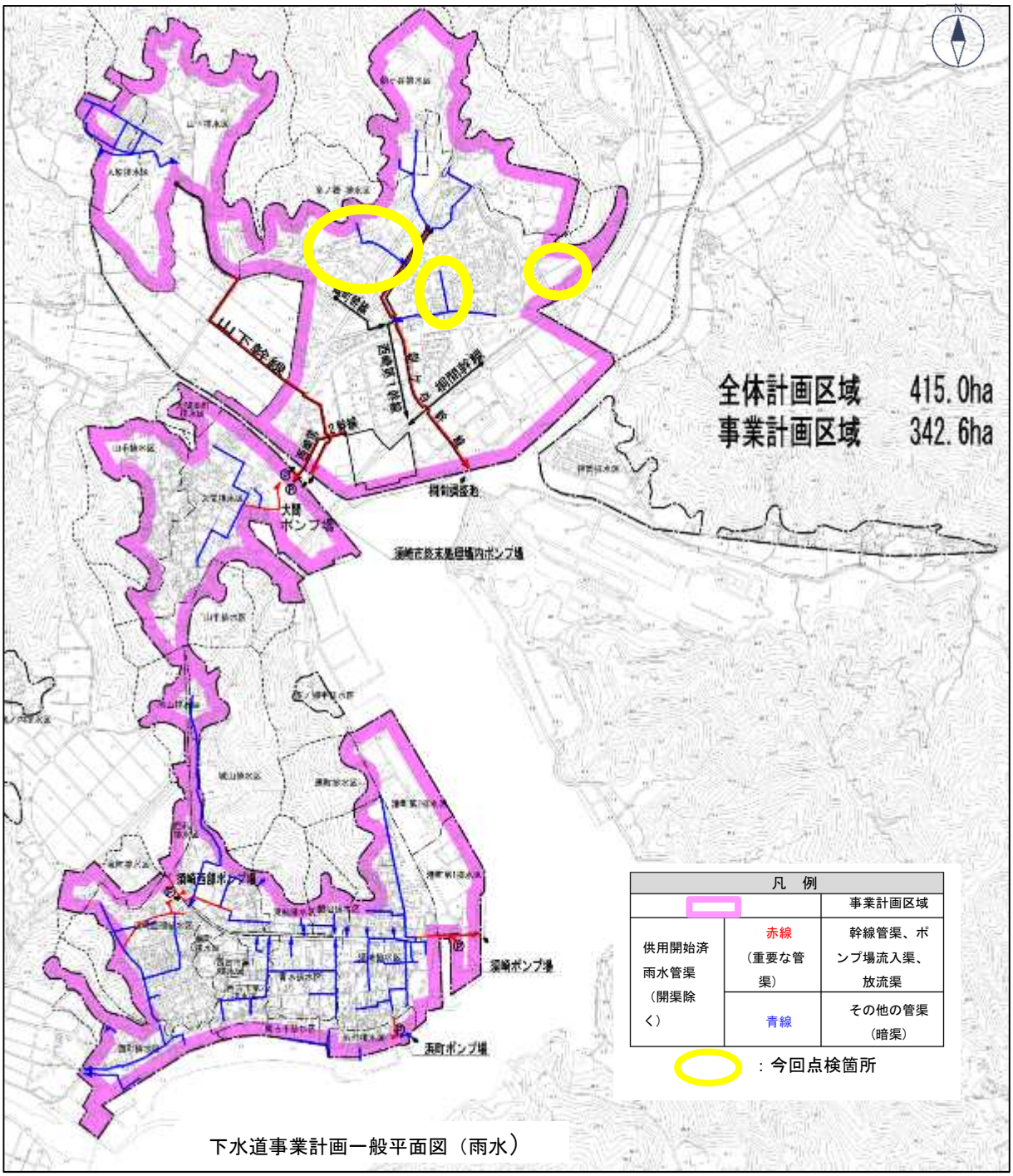

全体計画区域　415.0ha
事業計画区域　342.6ha
山下幹線
2幹線
大間ポンプ場
須崎市終末処理場内ポンプ場
須崎西部ポンプ場
須崎ポンプ場
浜町ポンプ場
凡　例
事業計画区域
供用開始済雨水管渠（開渠除く）
赤線（重要な管渠）
幹線管渠、ポンプ場流入渠、放流渠
青線
その他の管渠（暗渠）
：今回点検箇所
下水道事業計画一般平面図（雨水）

図 5.4　全体位置図

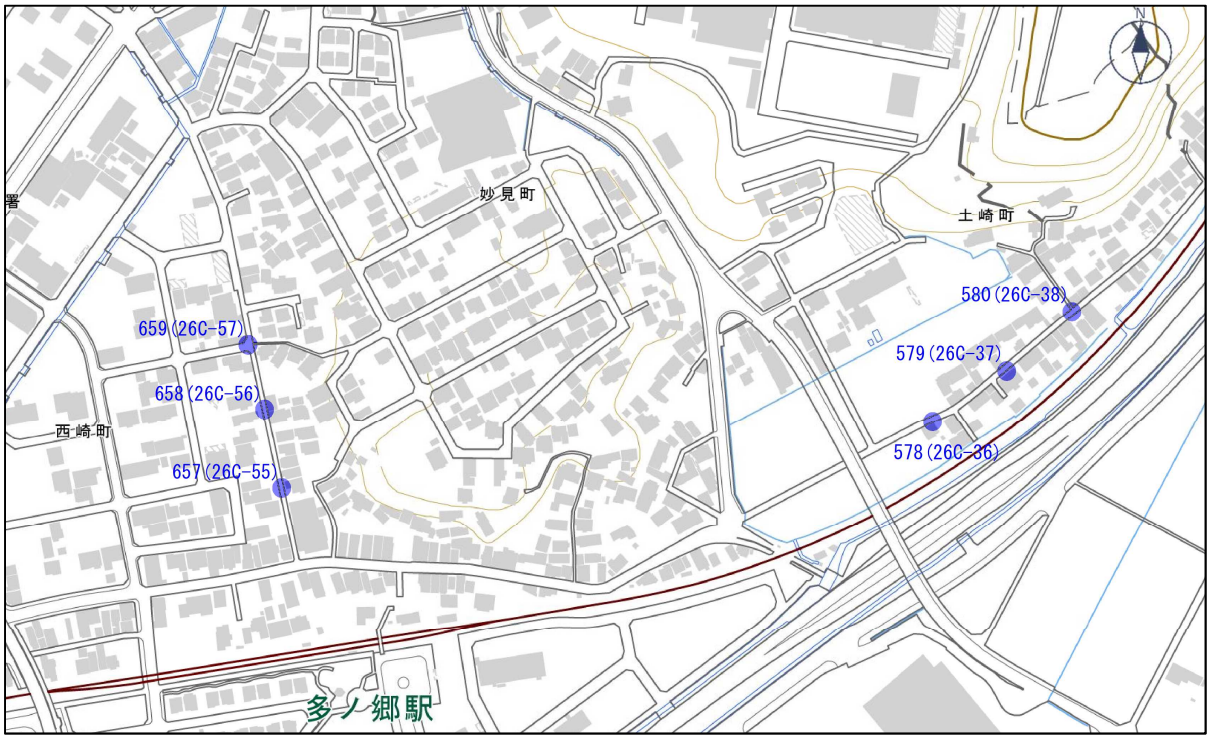
1) マンホール内目視確認業務（圧力マンホール以外）

今回の巡視・点検では、**図 5.5** 及び**図 5.6** に示す路線のマンホールの巡視を実施した。

当月度の実施数量は、**表 5.9** のとおりである。

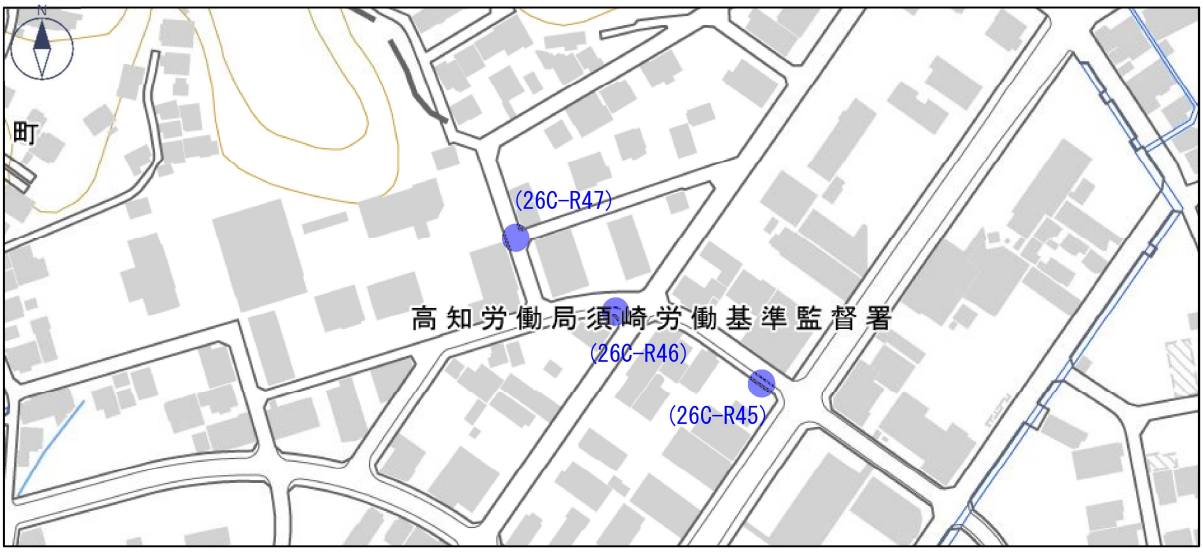
表 5.9 巡視・点検実施数量

実施日	人孔レコードID	下流管渠レコードID	人孔番号	排水区	管種・管径	下流管渠延長(m)	マンホール（箇所）	マンホール蓋（箇所）
2024/2/20	587	932	26C-R45	山下	φ1500	36.38	1	1
	588	933	26C-R46	山下	φ1500	60.00	1	1
	589	934	26C-R47	山下	φ1500	54.50	1	1
	657	917	26C-R55	山下	φ900	52.85	1	1
	658	918	26C-R56	山下	φ900	54.17	1	1
	659	919	26C-R57	山下	φ900	145.05	1	1
	578	519	26C-R36	山下	BOX 700	57.10	1	1
	579	520	26C-R37	山下	BOX 700	60.00	1	1
	580	521	26C-R38	山下	BOX 700	66.00	1	1
計						240.92	9	9



参考：国土地理院　電子国土 web

図 5.5 対象マンホール位置（1）



参考：国土地理院　電子国土 web

図 5.6 対象マンホール位置（2）

○巡視結果

以下に、巡視・点検の代表地点の写真を添付し、異状箇所について特記事項を記す。

路面状況、マンホール蓋、受枠		
657(26C-R55) ひび割れあり	589(26C-R47) ひび割れあり	588(26C-R46) 多量発錆
587(26C-R45) 多量発錆		

マンホール本体		
589(26C-R47) 調整部ズレ	588(26C-R46) 調整部ズレ	

○巡視結果による考察

今回点検を行った人孔の目視確認において、路面状況で蓋の発錆、ひび割れ、人孔躯体の調整部ズレなど経年劣化を確認した。

上記点検結果を踏まえて、今回点検目視調査した異状項目を下水道維持管理指針（実務編）2014 年版に基づく判定基準を参考にリストアップし、**表 5.10** に添付する。

表 5.10 人孔異状項目リスト

委託業務の名称	令和5年度　須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務　人孔異状項目							
巡視・点検日	異状箇所			異状の程度	項　　目	状　　態	完了日	備　　考
	排水区	ﾏﾝﾎｰﾙ RECID	下流管渠 RECID					
2024/2/20	山下	659	919	C	流下状況	管径の1/10未満の付着		
		658	918	C	ふたの錆	少量発錆		
				C	斜壁　破損	軽微なクラック		
		657	917	C	路面状況	ひび割れ有り		
				C	ふたの錆	少量発錆		
				C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
				C	直壁　腐食	表面の荒れ		
		589	934	C	路面状況	ひび割れ有り		
				C	ふたの錆	少量発錆		
				B	調整部の状況	ズレ		
				C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
				C	斜壁　破損	軽微なクラック		
				C	直壁　腐食	表面の荒れ		
				C	流下状況	管径の1/10未満の付着		
		588	933	B	ふたの錆	多量発錆		
				B	調整部の状況	ズレ		
				C	直壁　破損	軽微な破損		
				C	管内	侵入物		
		587	932	B	ふたの錆	多量発錆		
				C	調整部の状況	ズレ、クラック		
				C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
				C	斜壁　浸入水	にじんでいる		
				C	直壁　クラック	軽微なクラック		
				C	直壁　浸入水	にじんでいる		
		578	519	C	路面状況	ひび割れ有り		
		580	521	C	ふたの錆	少量発錆		
				C	斜壁　腐食	表面の荒れ		
				C	直壁　腐食	表面の荒れ		
備　　考	**異状の程度の判定基準** Ｓ　：　不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの Ａ　：　不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ　：　流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ　：　直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの							

2) 修繕・改築計画

令和 2 年度に実施されたストックマネジメント計画に係る雨水管渠劣化調査及び CPS による巡視・点検による管路施設における修繕・改築を推奨する施設は、管渠 7 箇所、人孔 7 箇所、人孔蓋 12 箇所（津波被災リスクの考え方による）が対象である。但し、現状での調査結果が一部のみであるため、全数把握の上、総合的なリスクが高い施設を優先する必要がある。

表 5.11 令和 5 年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称	令和5年度　須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務　修繕推奨項目					2024年2月26日改定　1/1
提案月	異状程度	異状箇所		状　態	完了日	備　考
2021/3	A	管渠	1121 14-R15～14-R14 CP450 42.2m	破損a 軸方向クラック		管渠改築:管更生工法
2021/3	A	管渠	658 18-R10～18-R9 HP1000 38.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠	659 18-R11～18-R10 HP1000 41.3m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	660 18-R12～18-R11 HP1000 41.5m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	681 18-R27～18-R26 HP1100 49.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:スナップロック工法
2021/3	A	管渠	682 18-R28～18-R27 HP1000 44.0m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠	799 6-R23～6-R22 HP800 49.9m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生工法
2021/3	A	人孔	6-R3 現場打ち2号マンホール	浸入水a 噴出している		本体止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	人孔	6-R21 現場打ち3号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔	6-R85 現場打ち3号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔	6-R88 現場打ち2号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔蓋	18-R1 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R3 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R21 φ600 舗装充填型鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R22 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R37 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R38 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R39 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	6-R47 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R8 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R9 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R27 φ600 集水桝蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2023/11	A	人孔蓋	6-R39 φ600 鉄蓋	多量発錆		改築:蓋取替
2023/11	S	人孔	6-R45 現場打マンホール900×900	頂板、直壁躯体、取付管クラック		クラック補修、断面修復
2023/11	A	人孔	18-R50 現場打マンホール1300×3000	頂板鉄筋破損、欠落		断面修復、鉄筋修復
2023/12	A	人孔	863(6-R79) 現場打マンホール750×1900	鉄筋露出、直壁下部欠落		断面修復、鉄筋修復、クラック補修
備　考	**異状の程度の判定基準** S ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの A ： 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの B ： 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの C ： 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの					

表 5.12 過年度の修繕履歴一覧（雨水管渠）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/8	須崎西部排水区 6-R83人孔	須崎西部ポンプ場流入渠 浸入水
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その1
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その2
	2022/10	須崎西部排水区 6-R103人孔	陶管 破損
	2022/10	須崎排水区 18-R61人孔	圧力マンホール蓋 表面摩耗
	2022/10	須崎排水区 18-R2人孔	マンホール蓋 表面摩耗
	2022/11	糺町鳥越線 雨水管渠	BOX2000×1500 破損

5.3 終末処理場

1） 流入水量の状況

2 月の流入水量は図 5.7、図 5.8 のとおりである。平均値が 381m^3/日、最大値が 473m^3/日であった。

2 月の降水量は図 5.9 に示すように過去 5 年間と比較すると多い方であった。このため、月間流入水量も例年の 2 月と比べると多かったものと推察される。

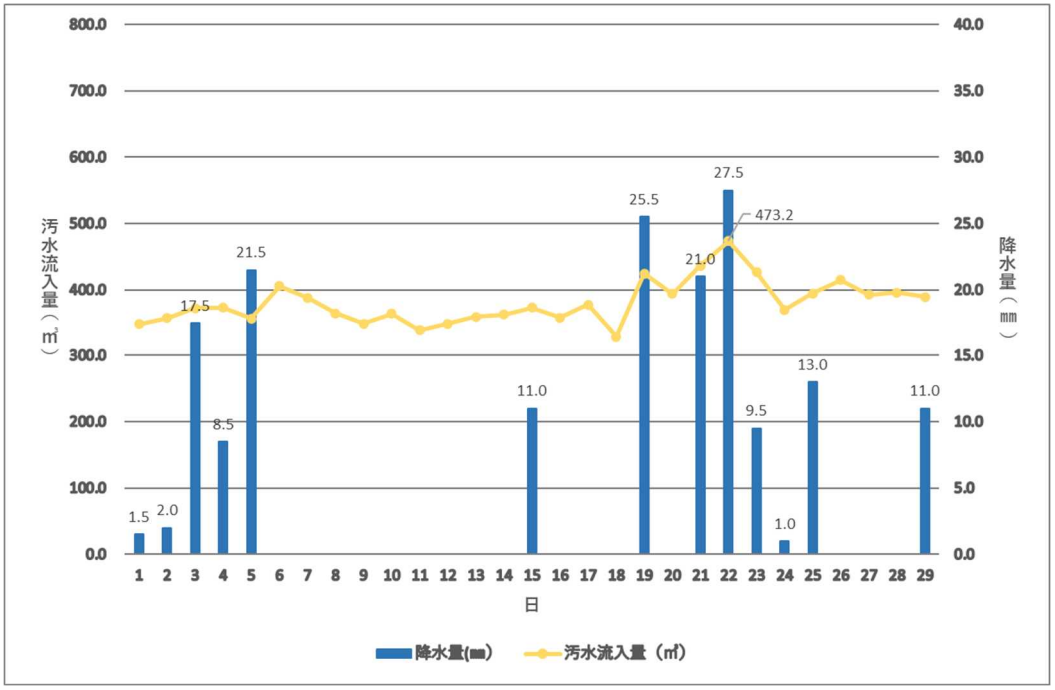


図 5.7　須崎市終末処理場の流入水量（R6 年 2 月）

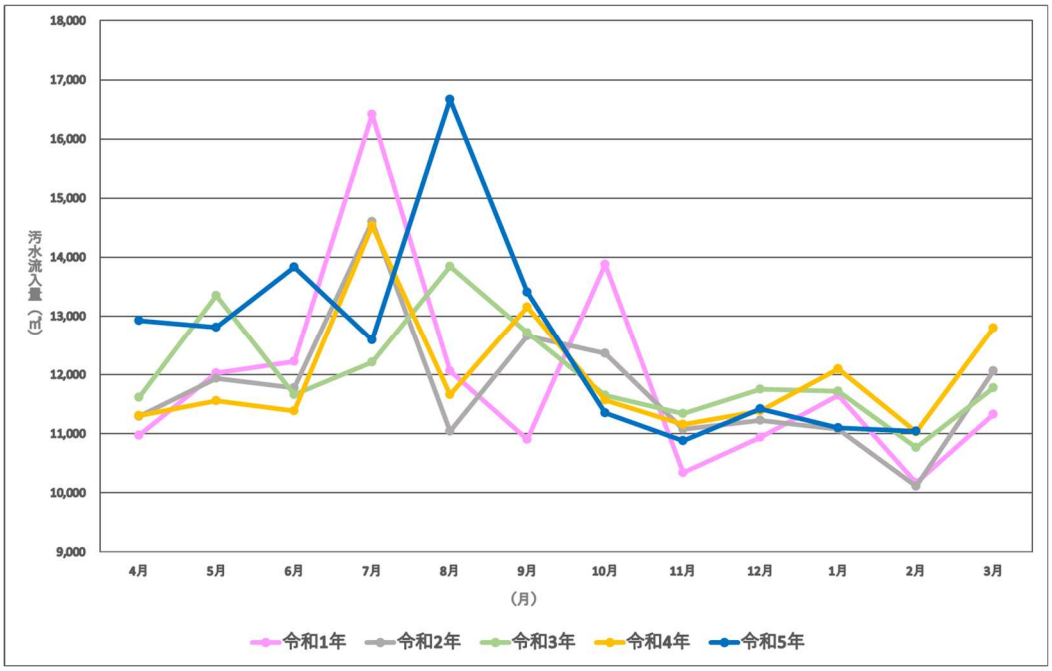


図 5.8　須崎市終末処理場の月別流入水量推移

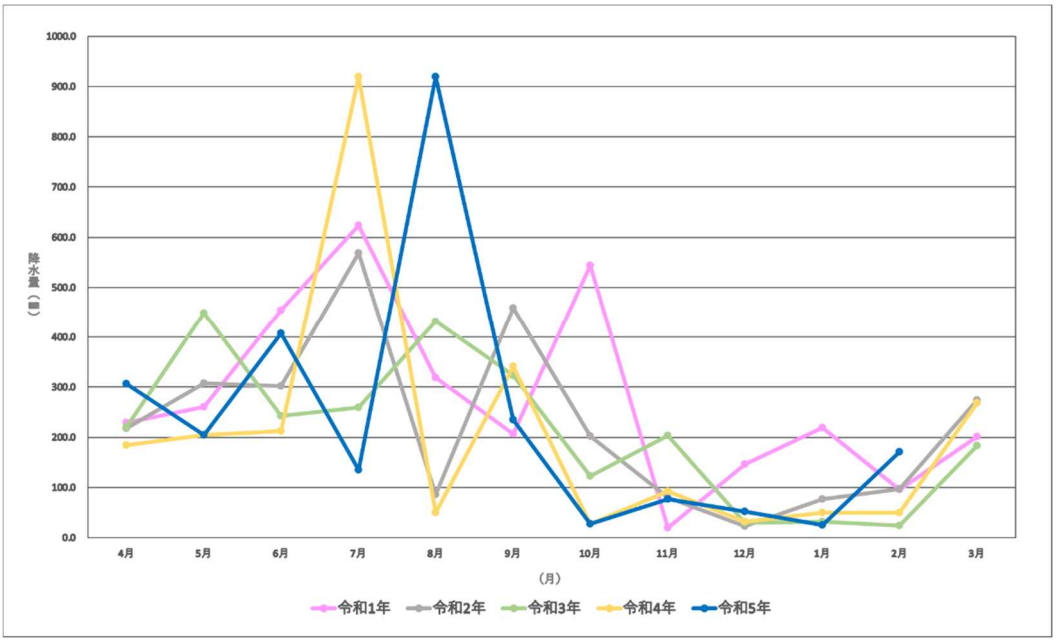


図 5.9　須崎地区月間降水量の推移（気象庁データ）

2)　放流水質の状況

日常水質試験結果は、表 5.13 に示すとおりであり、全項目において目標値を満足していた。

表 5.13　施設管理のための日常水質試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	放流目標値
pH	—	6.9	5.0 以上 9.0 以下
BOD	ｍｇ／L	1.0	15
SS	ｍｇ／L	3.4	30
大腸菌群数	個／㎤	0	3,000 以下

3) 維持管理業務について

2 月に行った運転管理の実績表を**表 5.14** に示す。

表 5.14　終末処理場の運転管理実績表（R6 年 2 月）

令和　6　年　2　月　運転管理実施表

	日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
	項目	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
機器運転	機器点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	運転日報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	汚泥処理・脱水機運転		●				●			●				●			●				●			●				●				
	脱水ケーキ搬出													●																		
電気点検	電気点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	汚水ﾏﾝﾎｰﾙ室ﾌﾗｯｼﾝｸﾞ 非常通報装置点検	●							●							●						●										
機械	点検/グリスアップ/清掃 ○ 処理棟各機器 □ 補機室各機器							●							●						●							●			
	スクリーンユニット (スカラベ)点検	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●		
	汚水スクリーン点検 し渣脱水機点検								●													●										
	DHSヘッダー管分解清掃	●							●				●				●						●				●					
	DHSろ床散水、清掃	●				●																							●	●		
	自動分析計　○ DHSろ床処理水 分解洗浄　□ 生物膜ろ過処理					●		■					●							●							●				
	○ DHSろ床排風ダクト清掃 □ 生物ろ過膜槽ｱﾝｽﾗｻｲﾄ投入														●														●			
	DHSろ床排気ﾌｧﾝ除塵ｽｸﾘｰﾝ点検					●							●							●							●				
	固形塩素注入器　点検、補充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
水質分析	平常試験							●														●							●			
	中試験														●																	
	濃縮脱水試験　（月に1回、 中試験と重複しない）		●																													
備考	・濃縮脱水試験は、月毎に1度実施する。供給汚泥濃度、脱水ケーキ含水率は、脱水時毎回実施。 ・DHSろ床散水ヘッダー管分解清掃は、週2回、適宜汚れ具合で実施する。																															

※1：2 月の脱水ケーキ発生量は 3,420 kgで、住友大阪セメントへ 5,680 kg搬出した。

※2：その他、脱水機点検、処理棟各機器点検等を実施（別途 2 月作業実施表参照）

4) 機器の点検結果による考察

- 生物膜ろ過槽移送ポンプにおいて、送水量が比較的大きい運転時に、流量が設定流量にまで達していない状況が発生しており、要因として、令和 4 年に発生したような配管やバルブ部での錆こぶ発生が推察される。現状では流量の低下は軽微であり、水処理に大きな影響はないものの、今後、清掃実施や材質変更を行うなどの対策が必要である。
- 2 月 8 日に自動火災報知設備法定点検（2 回目）が実施され、今回の点検では不具合箇所は、発見されなかった。
- 土壌脱臭床の活性炭量が磨滅等により減少している。減少分の補充又は、一部入替を伴う整備が望まれる。

・No.1、2のろ過水ポンプグランド部において漏水の発生あり。メーカーによる点検、補修を推奨する。

上記点検結果を踏まえ、修繕推奨機器リストを添付した。

表 5.15　令和5年度修繕推奨機器リスト（終末処理場）

委託業務の名称	令和５年度　須崎市終末処理場運転維持管理等包括的民間委託業務　修繕推奨項目					２０２４年３月２５日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考	
2023/04	1	B	土壌脱臭床	活性炭補充、一部入替			
2021/02	2	B	No.１、２ろ過水ポンプ	本体更新　電動機整備		実施は２台のうち１台	
2023/04	3	－	分析用マッフル炉	更新	2024/01/17	(05-05) 分析用電気マッフル炉購入	
2023/04	4	－	No.1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備	2023/05/09	(05-01) No.1-1汚水ポンプ引揚点検	
2023/05	5	－	No.1-1汚水ポンプ	分解整備	2023/07/27	(05-01) 修繕での引揚品	
2023/09	6	－	中央操作室エアコン	修理	2023/11/20	(05-04) 中央操作室空調機絶縁抵抗不良修繕	
2023/12	7	－	No.1-2汚水ポンプ	引揚点検	2024/03/6	(05-06) No.1-1汚水ポンプ引揚点検	
2024/01	8	－	汚泥脱水機	脱水機油圧ユニット圧力計（２種）の購入	2024/03/12	(05-08) 脱水機用圧力計購入	
備　　考	**緊急度の判定基準** Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの Ａ ： 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ ： 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ ： 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの						

表 5.16　過年度の修繕履歴一覧（終末処理場）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和2年度	2020/9	照明配電盤 電カメーター	交換
	2020/11	土壌脱臭ファン	分解整備
	2021/2	ＤＨＳ散水装置アクリル蓋	購入
	2021/3	Ｎｏ．２床排水ポンプ	更新（工事）
令和3年度	2021/4	Ｎｏ．１初沈汚泥引抜ポンプ	部品交換
	2021/7	主ﾎﾟﾝﾌﾟ設備他ｼｰｹﾝｻｰﾊﾞｯﾃﾘｰ	交換
	2021/8	ポータブルＤＯ計用電極	交換用電極購入
	2021/8	Ｎｏ．１－２汚水ポンプ	引揚点検、予備ポンプとの入替
	2021/8	主ポンプ設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/9	水処理設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/10	管理棟消防設備	受信機用バッテリー取替、消火器更新
	2021/10	DHS無停電電源装置	バッテリー、ファン交換
	2021/11	Ｎｏ．２初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2021/11	終末処理場内	除草および立ち木の伐採
令和4年度	2022/6	電気室配電盤	電力メーター（主変圧器１次・汚泥）交換
	2022/7	精密はかり（分析用）	更新
	2022/9	ＤＯ計センサー	センサー部品交換
	2022/10	ＤＯ計（本体部）	交換
	2022/10	汚泥供給ポンプ	分解整備

5.4 クリーンセンター横浪

1) 浸出水処理施設の処理水量の状況

2 月の処理水量は図 5.10 のとおりである。（日平均値：43m³/日、日最大値：79m³/日）

2 月は年間を通して降雨量が少ない時期でもあり月間処理水量としては少なめの値となった。

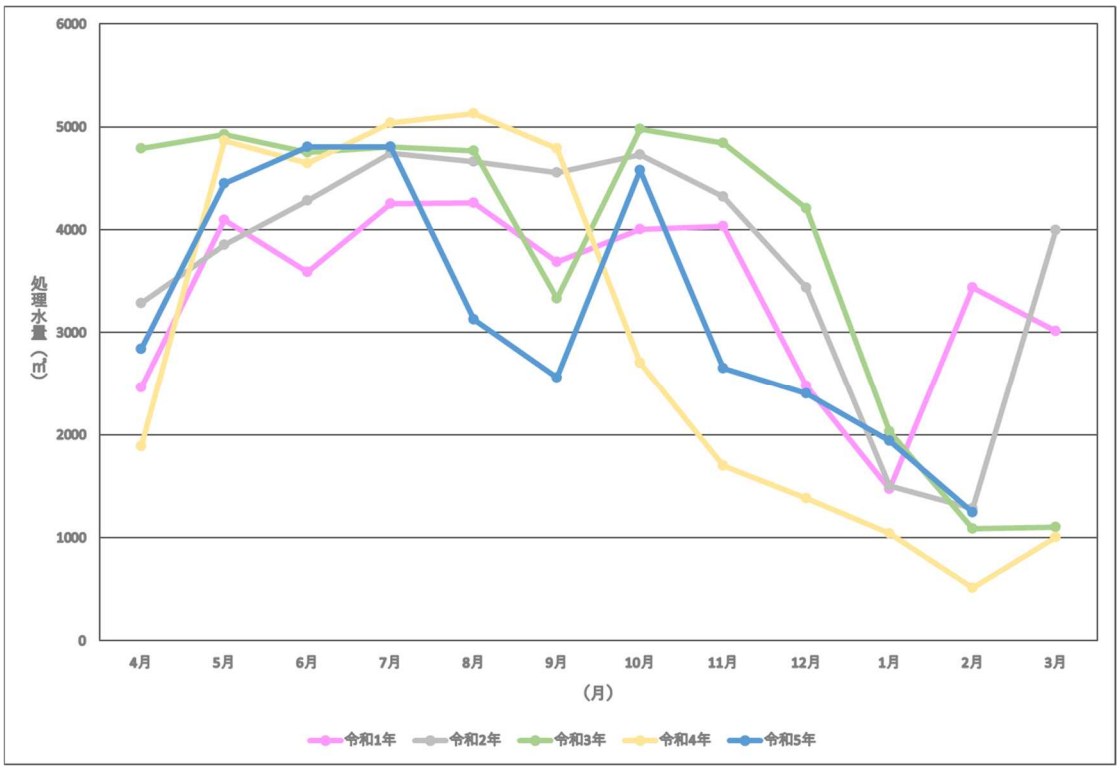


図 5.10　浸出水処理施設の処理水量の推移

2) 浸出水処理施設の放流水質の状況

毎月 1 回の水質検査結果は、**表 5.17** に示すとおりであり、全項目について基準値を満足している。

表 5.17　浸出水処理施設の放流水質の試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	排水基準値
pH	－	7.7	5.8 以上 8.6 以下
BOD	ｍｇ／Ｌ	＜0.5	20ｍｇ／Ｌ以下
COD	ｍｇ／Ｌ	3.2	20ｍｇ／Ｌ以下
SS	ｍｇ／Ｌ	＜1	20ｍｇ／Ｌ以下
T-N	ｍｇ／Ｌ	5.6	20ｍｇ／Ｌ以下

※同時に原水のカルシウム、地下水の塩化物イオン濃度も測定しており、問題の無い値となっている。

3) リサイクルプラザの維持管理業務について

2 月に行った運転管理実績表を添付した。

表 5.18　リサイクルプラザ 運転管理実績表（R6 年 2 月）

令和　6　年　2　月　　運転管理実施表

項目	日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
機器運転	運転日報	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●				●	●	●	●		
	機器始業前点検	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●				●	●	●	●		
	破砕機運転	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●									
	不燃ごみ処理	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●									
	資源ごみ(瓶・缶・PET)処理	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●				●	●	●	●		
埋立	敷き均し、転圧																															
	覆土受入																															
水質	水質分析採水															●																
その他	場内外清掃	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●				●	●	●	●		
	場内外除草																															
	未取集ごみ回収																				●		●					●				

4) リサイクルプラザの点検結果による考察

・2 月 9 日　リサイクル側プラント水槽給水ユニット基板交換工事（須崎建工）

・2 月 21 日　リサイクル側プラント水槽給水ユニット基板交換後の試運転（須崎市・須崎建工）

・2 月 26 日　破砕機受入れコンベアの一部エプロン故障（鉄板めくれ）発生のため運転停止し、須崎市に報告。3 月修繕予定。(3/14～15 実施)

これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を添付した。

表 5.19　令和５年度修繕推奨機器リスト（リサイクルプラザ）

委託業務の名称	令和５年度　須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 リサイクルプラザ　修繕推奨項目						２０２４年３月２５日改定	1/2
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	概算金額	完了日	備　　考	
2022/01	1	S	不燃ごみ供給コンベヤ	チェーン、エプロン更新			老朽化(腐食、穴あき等)	
2022/01	2	S	低圧配電設備（低圧動力盤）	インバーター更新			不燃物供給コンベヤのインバーターが旧式	
2022/01	3	S	スチール缶圧縮機動力操作盤	PLC更新			PLCが旧型	
2022/01	4	S	アルミ缶圧縮機動力操作盤	PLC更新			PLCが旧型	
2021/03	5	S	給水ポンプユニット	更新			老朽化　ユニット基板交換2024/02/09	
2020/12	6	A	資源受入れC/V減速機	更新			油漏れ、異音	
2020/12	7	A	手選別受入れC/V減速機	更新			油漏れ、異音	
2022/01	8	A	選別スクリーン	スクリーン清掃、入出口、パッチ当補修			老朽化（腐食、穴あき等）	
2022/01	9	A	スチール缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等			シリンダ油じみ、塗装剥離等	
2022/01	10	A	アルミ缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等			シュート腐食、穴あき、油じみ等	
2022/01	11	A	PETボトル減容機	油圧装置、押込装置、駆動部更新			老朽化（ケーシング、ベアリング腐食等）	
2022/01	12	A	地下床排ポンプ吐出管	配管サポート追加			吐出管サポート不足	
2022/01	13	A	不燃ごみ用磁選機	ベルト更新			ベルト偏芯、ローラー軸等発錆	
2022/01	14	A	不燃ごみ用アルミ選別機	Ｖベルト、プーリー更新			Ｖベルト端部破損、プーリー摩耗等	
2022/01	15	A	カン類用磁選機	ベルト更新			ベルト偏芯、表面クラック等	
2022/01	16	A	手選別コンベヤ	ベルト、アルミシュート更新等			ベルト偏芯、減速機駆動音異常等	
2022/01	17	A	不燃物貯留バンカ	シュート、集塵ダクト更新等			腐食、穴あき、シリンダー支持部老朽化等	
2022/01	18	A	地下資源ゴミ供給コンベヤピット	ダクト吸込口更新			吸込ダクト入口腐食	
2022/01	19	A	2Ｆ選別室バグフィルター	ダクトエルボ更新			吐出ダクトエルボ発錆	
2022/01	20	A	処理水・汚泥系	配管サポート追加			床排水ポンプ配管サポート不足	
2022/01	21	B	その他プラスチック減容機	軸受け更新			回転軸からの異音	
2022/01	22	B	不燃ゴミ受入ホッパ	腐食部補修、塗装			ホッパ側面下端腐食、穴あき等	
2022/01	23	B	資源ゴミ供給コンベヤ	底面補修、シュート部更新			腐食、穴あき等	
2022/01	24	B	資源ごみ受入ホッパ	腐食部補修、塗装			内面ゴムライニング破損等	
備　　考	**緊急度の判定基準** Ｓ　：　不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの Ａ　：　不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ　：　水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ　：　直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの							

表 5.20　過年度の修繕履歴一覧（リサイクルプラザ）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和4年度	2022/10	空気圧縮機（コンプレッサー）	動作不良による更新
	2022/10	エアドライヤー	〃
	2022/11	1Ｆ東側建物シャッター	更新（防犯、防風上）
	2023/3	選別機	脱落部スラストローラー更新

5) 浸出水処理施設の維持管理業務について

2 月に行った運転管理の実績表を添付した。

表 5.21　浸出水処理施設 運転管理実績表（R6 年 2 月）

令和　6　年　2　月　　運転管理実施表

	日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
	項目	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
機器運転	運転日誌		●			●		●		●			●		●		●			●			●	●			●		●			
	機器点検日誌					●							●							●							●					
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 開始					●							●							●							●					
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転 停止		●							●							●							●								
	第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ 手動運転(5分)					●							●							●							●					
	機器切替																										●					
	非常放流各弁開閉(遮断弁・仕切弁・調整槽上部		●																													
	固形塩素注入器　点検、補充		●			●				●			●		●					●				●			●					
	凝集助剤溶解装置 ストレーナ分解清掃							●												●												
水質分析	水質分析週報		●																													
	水質分析月報														●																	
	pH計点検									●														●								
	第一混和槽他pH計洗浄		●			●		●					●				●			●							●		●			
その他	遮水シート確認		●			●		●		●			●		●		●			●			●	●			●		●			
	汚泥貯留槽水抜き																															
	場内外清掃		●			●		●		●			●				●			●				●			●		●			
	場内外草刈																												●			

6) 浸出水処理施設の点検結果による考察

・2 月は、雷の影響による処理の停止もあり、処理量の変動が大きく生じたものの、処理水質自体は良好な状態を維持できた。

・2 月 27 日の完成検査をもって、中央監視システム日報作成装置改修工事が完了した。このことにより正確な処理状況を把握できる状態に復旧した。また、日報作成装置改修工事に合わせ、無停電減装置の更新も実施した。

今回は、装置全体の更新となったが、次回はバッテリーの劣化に合わせ、今後 3 年以内をめどに、バッテリー部の交換が必要となる見込みである。

・給排水設備プラント用水給水ユニット受水槽は、以前の水漏れ箇所は FRP 補修により水漏れ自体は止まっているが、槽全体において劣化が進行しているため、早急な更新が望まれる。

・No.1 第三調整槽水中撹拌機は、令和 2 年 11 月に故障し運転停止状態となっており、早期の復旧が望まれる。

・No.1 第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプの異音が確認されている。ローター、ステーター他必要部品の交換を含む早期の分解整備の実施が望まれる。

・原水ポンプは、現在No.1が故障により取外した状態となっている。10月に発生した故障は、1台のポンプ連続運転が原因と見られるため、2台交互運転の運用が推奨される。なお、更新の際には摩耗、劣化が懸念される着脱装置の同時更新が望まれる。
・第一工程における撹拌機、掻寄機の減速機が機械寿命を経過していると考えられる。これらの機器が故障すると水処理ができなくなるため、計画的更新が望まれる。
・場内6か所の現場ｐＨ計（表示部・変換器）の老朽化が顕著となっており、これまで一部の部品を除き更新履歴が無く、適正な水処理を行う上で重要な機器であるため、順次更新していくことを推奨する。
・No.1～3の曝気ブロワは整備履歴はあるものの、ハウジングやローター等摩耗の進行が推測され、更新時期となっていると判断されるため、順次更新していくことを推奨する。
・No.1凝集剤注入ポンプは機器全体の老朽化が確認されている。これまで消耗部品の交換歴はあるが、機器更新はされていない。現状、No.2のポンプは正常に作動しているが、突発的な故障に対する切替運転が可能なように故障に至る前の更新を推奨する。
・原水計量槽の劣化進行及び前後配管のスケール付着が確認された。水の流れが妨げられ、計量槽内の水位上昇が確認されており、水処理量の調整に係る重要設備であることから早期更新が望まれる。
・No.2凝集助剤注入ポンプは運転頻度が高く、これまでの運転状況から各部の摩耗、劣化が懸念される。故障発生等により運転停止となった場合には、水処理に影響を及ぼす可能性があるため更新を推奨する。
・No.1移送ポンプは前回更新より8年以上が経過している。水処理に係る重要な機器であることから、故障に至る前の更新が推奨される。
・No.1、2返送ポンプの仕切弁が損傷し、スムーズに作動出来なくなっているため、交換を推奨する。

浸出水処理施設の機器の不具合による浸出水処理の停止が生ずると、復旧作業に長時間を要する場合もあることから、不具合機器の早期の更新、整備等の修繕対応が推奨されます。

上記点検結果を踏まえ、修繕推奨機器リストを作成した。

表 5.22　令和５年度修繕推奨機器リスト（浸出水処理施設）

委託業務の名称	令和５年度　須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務　修繕推奨項目					2024年3月25日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	概算金額	完了日	備　　考
2020/11	1	A	給水ユニット受水槽	更新			更新工事予定
2022/11	2	A	Ｎｏ．１原水ポンプ	更新（設置）			
2022/11	3	A	原水ポンプ着脱装置	更新			２台分
2023/08	4	A	No.1第一凝沈汚泥引抜ポンプ	分解整備			
2022/02	5	B	No.１第三調整槽水中撹拌機	更新			
2023/11	6	B	第一各槽撹拌機減速機	更新			混和槽・凝集槽・中和槽
2023/11	7	B	第一凝沈掻寄機減速機	更新			
2022/10	8	B	現場ｐＨ計	更新			表示部・変換器　計６箇所
2023/11	9	B	No.１～３曝気ブロワ	更新			
2023/09	10	B	Ｎｏ．１凝集剤注入ポンプ	更新			
2023/06	11	B	原水計量槽、配管	更新			
2020/05	12	B	No.２凝集助剤注入ポンプ	更新			
2023/11	13	B	No.1移送ポンプ	更新			
2020/05	14	B	No.１・２返送ポンプ仕切弁	交換			
2020/06	15	－	遮水シート漏水検知システム	機能診断（機器作動状況点検）		2023/04/18	更新工事完了（トサトーヨー）
2023/04	16	－	床排水ポンプ	更新		2023/07/20	更新工事完了(須崎建工)
2023/04	17	－	薬品注入配管	更新		2023/09/28	更新工事完了（四国ポンプセンター）
2023/04	18	－	No.２第一調整槽水中撹拌機	更新		2023/10/24	更新工事完了(愛機工業)
2020/05	19	－	日報作成装置	不良箇所修理（システム更新）		2024/02/27	更新（改修）工事完了(富士電機)
2021/11	20	－	無停電電源装置	更新		2024/02/27	日報作成装置更新工事と同時実施

備　考

緊急度の判定基準

Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの
Ａ ： 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの
Ｂ ： 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの
Ｃ ： 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの

表 5.23　過年度の修繕履歴一覧（浸出水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和4年度	2022/5	砂ろ過塔流出弁	動作不良による交換
	2022/5	モニタリング井戸ポンプ砂取器	〃
	2022/10	No.2原水ポンプ	動作不良による更新
	2023/5	再利用水配管脱落部	脱落部補修
	2023/3	コンプレッサー	分解整備
	2023/3	除湿器	動作不良による更新
	2023/3	No.1第二調整槽水中撹拌機	〃
	2023/3	砂ろ過塔電磁弁/弁体	動作不良による交換
	2023/3	活性炭塔電磁弁/弁体	〃
	2023/3	水槽内フリクトスイッチ	〃

5.5 漁業集落排水処理施設

1) 今月の保守点検について

5 地区の対象施設の内、戸島地区を除く 4 地区は 2 月 10 日、24 日に保守点検を行った。また、戸島地区については 2 月 24 日に保守点検を行った。毎月の保守点検内容は、要求水準書に定められている項目を実施し、後段に添付のチェックリストにより確認を行った。

■要求水準書の浄化槽の点検項目（毎月）

・浄化槽の維持管理（水質管理、機械管理、配管管理）

・浄化槽への薬剤投入

・中継ポンプ場の維持管理

・機器消耗品、油脂の管理

主要な点検結果は以下の通りである。

7 月の少雨の影響で、過曝気状態となり低値であった蜂ヶ尻処理施設の放流水pHは、10 月、11 月、12 月と雨量が少なかったが、8 月から継続して正常値で推移しており、2 月も正常値であった。

2 月 16 日に中ノ島男子トイレの電球交換を行った。

表 5.24　点検結果表

項目	点検日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島	備考(適正値等)
放流水 透視度(cm)	2月10日	30	30	30	30	－	20cm以上
	2月24日	30	30	30	30	30	
ばっ気槽 溶存酸素(DO)	2月10日	○	○	○	○	－	1.0mg／L以上
	2月24日	○	○	○	○	○	
放流水　pH	2月10日	6.1	6.8	6.7	6.7	－	5.8～8.3
	2月24日	6.2	6.7	6.7	6.6	6.5	
消毒薬投入量	2月10日	0.5	有	有	有	－	
	2月24日	有	0.5	0.5	0.5	0.5	

表 5.25　電流値の測定結果

機器名	点検日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島
原水ポンプ定格電流値		4.0	2.1	2.3	2.6	2.3
原水ポンプ　No.1	2月10日	2.3	1.8	1.6	2.2	－
	2月24日	2.3	1.8	1.6	2.2	1.8
原水ポンプ　No.2	2月10日	2.3	1.8	1.6	2.2	－
	2月24日	2.3	1.8	1.6	2.2	1.8
調整ポンプ定格電流値		2.2	1.5	1.2	1.7	1.3
調整ポンプ　No.1	2月10日	1.5	1.0	1.0	1.0	－
	2月24日	1.5	1.0	1.0	1.0	1.0
調整ポンプ　No.2	2月10日	1.5	1.0	1.0	1.0	－
	2月24日	1.5	1.0	1.0	1.0	1.0
放流ポンプ定格電流値		6.4	1.6	1.6	1.7	1.6
放流ポンプ No.1	2月10日	5.0	1.2	1.2	1.0	－
	2月24日	5.0	1.2	1.2	1.0	1.2
放流ポンプ No.2	2月10日	6.0	1.2	1.2	1.0	－
	2月24日	6.0	1.2	1.2	1.0	1.2
中継ポンプ定格電流値		－	－	5.8	6.8	6.8
中継ポンプ No.1	2月10日	－	－	5.5	5.6	－
	2月24日	－	－	5.5	5.6	5.8
中継ポンプ No.2	2月10日	－	－	5.5	5.6	－
	2月24日	－	－	5.5	5.6	6.0
ばっ気槽ブロアー定格電流値		8.4	3.0	6.0	6.0	3.0
ばっ気槽ブロアー No.1	2月10日	8.0	1.8	3.6	3.4	－
	2月24日	8.0	1.8	3.6	3.4	1.8
ばっ気槽ブロアー No.2	2月10日	8.0	1.8	3.6	3.4	－
	2月24日	8.0	1.8	3.6	3.4	1.8
調整ブロアー定格電流値		6.0	1.6	1.8	1.8	1.6
調整ブロアー	2月10日	3.2	－	1.2	2.0	－
	2月24日	3.2	－	1.2	2.0	－

2) 機器の点検結果による考察

以下に、処理施設における点検及び故障による修繕推奨機器リストを添付した。

戸島地区の中継ポンプ槽について No.1 中継ポンプの過負荷状態の原因については、サーマルスイッチの不具合と判断し交換見積依頼中である。

白浜地区の処理施設マンホール蓋受枠の劣化が著しいことから早期の交換を推奨する。

表 5.26　令和 5 年度修繕推奨機器リスト（漁業集落排水処理施設）

委託業務の名称	令和5年度　須崎市漁業集落排水処理施設包括的民間委託業務 修繕推奨項目					２０２４年３月２５日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考	
2021/1	1	B	蜂ヶ尻地区処理施設	パトライト		回転不良（点灯正常）	
2022/7	2	B	戸島地区処理施設	放流槽フロートスイッチ交換		動作不良（老朽化）	
2022/7	3	S	池ノ浦処理施設	操作電源ブレーカーの自動通報装置	2023/4/18	機能追加	
2022/12	4	B	各処理施設現場盤	処理場制御盤内豆電球交換		動作不良（老朽化）	
2023/3	5	A	中ノ島地区処理施設	操作室ドア交換	2023/7/4	ドア蝶番不具合（開閉困難）	
2023/5	6	S	白浜地区処理施設	原水槽ポンプ交換	2023/6/20	動作不良（老朽化）	
2023/6	7	S	蜂ヶ尻地区処理施設	流量調整槽フロートスイッチ交換	2023/6/20	動作不良（老朽化）	
2023/6	8	A	白浜地区処理施設	原水槽フロートスイッチ交換	2023/7/22	動作不良（老朽化）	
2023/9	9	S	池ノ浦処理施設	ブロワーマグネットスイッチ交換	2024/1/29	動作不良（老朽化）	
2023/9	10	S	中ノ島地区処理施設	公衆トイレ電灯用タイマーウォッチ	2023/10/23	動作不良（老朽化）	
備　　考	**緊急度の判定基準** Ｓ　：　不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの Ａ　：　不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ　：　水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ　：　直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの						

表 5.27　過年度の修繕履歴一覧（漁業集落排水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和2年度	2020/4	白浜地区処理施設	放流ポンプ、フロートスイッチ交換
	2021/1	蜂ヶ尻地区処理施設	フロートスイッチ交換
令和3年度	2021/5	戸島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/10	池ノ浦処理施設	電線ケーブル配管更新
	2021/11	白浜処理施設	No.1ブロワー交換
	2021/12	中ノ島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/12	池ノ浦処理施設	ブロワーオーバーホール、原水槽フロートスイッチ交換
	2022/1	中ノ島地区処理施設	配管修繕
令和4年度	2022/5	戸島地区処理施設	ブロワータイマースイッチ交換
	2022/7	蜂ヶ尻地区処理施設	マンホールポンプフロートスイッチ交換
	2022/9	中ノ島地区処理施設	処理施設横洗い場水栓交換
	2023/3	戸島地区中継ポンプ場	ポンプ本体

5.6 雨水ポンプ場

1) 今月の保守点検について

表 5.28 に示す日程で、各施設の維持管理を行った。

毎月の保守点検内容は、要求水準書（または業務特記仕様書）に準じて行い、別途添付するチェックリストにより確認を行った。

表 5.28　点検実施日（２月）

機場名	月点検	週点検	週点検	補機点検
大間ポンプ場	20日	－	－	－
公共ポンプ場	27月	－	－	－
須崎ポンプ場	1日	－	－	－
西部ポンプ場	5日	－	－	－
浜町ポンプ場	1日			

表 5.29　各ポンプ場燃料貯蔵状況（２月）

貯蔵量 / 機場名	貯蔵容量		1月			給油量 (L)	2月(今月)			燃料増減(L)
	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総　量 (L)		屋内タンク (L)	屋外タンク (L)	総　量 (L)	運転時間(h)
										計測日
大間ポンプ場	800	10,000	580	8,400	8,980	0	580	8,400	8,980	0
										0.1
										2月27日
公共ポンプ場	1,000×2	20,000	820×2	5,400	7,040	0	820×2	5,300	6,940	−100
										0.2
										2月27日
須崎ポンプ場	800	10,000	650	8,000	8,650	0	630	8,000	8,630	−20
										1.4
										2月27日
西部ポンプ場	900	5,000	800	2,700	3,500	0	570	2,900	3,470	−30
										4.1
										2月27日
浜町ポンプ場（自家発電機）	390		375			0	375			0.0
										0.0
										2月1日
					合計	0				

＊ 燃料増減は、各ポンプ場最終点検時の屋外燃料タンク増減量の数値です。 黒―増　赤―減

（　）内は、ディーゼルエンジン掛けポンプ及び自家発電（A重油、軽油）の合計運転時間です。

2) 修繕推奨項目表

2 月の点検結果から作成した修繕推奨機器リストを表 5.30 に、過年度の修繕履歴を表 5.31 に示す。

表 5.30　令和 5 年度修繕推奨機器リスト（各雨水ポンプ場）

委託業務の名称	令和5年度　須崎市雨水ポンプ場点検業務 修繕推奨項目						２０２４年３月２５日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	ポンプ場名	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考	
2020/4	1	B	大間ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No.3排気温度のバランス不良	
2023/4	2	C		吐出弁	グリス交換		No.2開時、異音	
2020/4	3	B		放流ゲート	放流ゲートプルボックスの修繕		腐食、破損	
2020/4	4	B		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.1 -MΩ No.2 -MΩ No.3 -MΩ	
2020/6	5	B		床排水ポンプ	ポンプ更新		絶縁が低下　No.1 -MΩ No.2 -MΩ	
2020/4	6	B	公共ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No.3排気温度のバランス不良	
2020/4	7	B			分解整備		No.2・3温調弁固着	
2020/4	8	B		吐出弁	新規水位計の設置		吐出井水位計故障	
2020/4	9	B		放流ゲート	修理		No.1・2放流ゲート故障	
2023/4	10	A		ポンプ	修理		No.1電動ポンプ軸受部、水漏れ・錆多し	
2020/4	11	B			修理		No.2電動ポンプ軸受部、錆多し	
2020/4	12	B		空気槽	修理		No.3空気槽ドレン抜き弁固着	
2020/4	13	C		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.3 100MΩ No.4 100MΩ 予備 100MΩ	
2020/4	14	A		高架揚水ポンプ	ポンプ更新		絶縁が低下　No.1 0.3MΩ No.2 5MΩ	
2023/10	15	A		移動式除塵機	操作盤修繕		プログラムコントローラー故障	
2023/11	16	A		ポンプ井	水位計修繕		No.2ポンプ井水位計故障	
2020/4	17	B	須崎ポンプ場	外部設備	塗装（取替）の必要		除塵機チェーン発錆	
2020/4	18	B		放流ゲート	修繕		故障　動作不良	
2020/4	19	C		吐出弁	グリス交換		No.2運転時、異音	
2023/4	20	S		沈砂掻揚機	既設撤去、更新		No.1チェーン破断一部脱落しており運転不能	
2023/4	21	S			更新		No.2チェーン連結ピン１本切断しており運転不能	
2020/4	22	C	西部ポンプ場	吐出弁	グリス交換		No.4運転時、異音あり	
2020/4	23	B		原動機	分解整備		No.1・3温調弁固着あり	
2020/4	24	B			交換		No.2給気圧計故障	
2020/4	25	B			交換		No.3温度計故障あり	
2020/4	26	B		減速機	交換		No.2減速機油温計故障あり	
2020/4	27	B		電気関係	交換		電気室１号制水扉開度指示計故障あり	
2020/4	28	B		流入ゲート	整備		No.2流入ゲート開動作時に過トルク検知あり	
2020/4	29	B		沈砂掻揚機	整備		２号水中軸上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり	
2020/4	30	C		天井水銀灯	交換		２灯点灯せず	
2020/4	31	B		沈砂水平搬出機	交換		現場盤、電流計故障あり	
2020/4	32	A		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.1 100MΩ No.2 100MΩ No.3 1.5MΩ	
2020/4	33	C		床排水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.1 20MΩ No.2 15MΩ	
2023/4	34	S		No.1沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No.1沈砂掻揚機動作不良	
2023/4	35	S		No.2沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No.2沈砂掻揚機動作不良	
備　考	**緊急度の判定基準** S ： 故障、不具合発生等によりポンプの運転に支障あり　緊急に交換、整備、修繕を要する A ： ポンプの運転には直ちに支障は無いが早めに交換、整備、修繕を要する B ： 経年劣化等により部分交換、分解整備が必要なもの C ： 経年劣化等により部分交換、分解整備を推奨するもの							

表 5.31　過年度の修繕履歴一覧（雨水ポンプ場）

年度	修繕完了月	ポンプ場名	対象箇所	推　奨　内　容
令和2年度	2020/5	公共ポンプ場	地下タンク	漏水箇所修繕が必要
	2021/1	須崎ポンプ	冷却水ポンプ	交換No.2バルブハンドル
令和3年度	2021/11	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No.3逆止弁交換
	2021/11	公共ポンプ場	No.4エンジン	分解整備、交換
	2022/2	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No.3逆止弁交換
	2022/2	公共ポンプ場	No.3エンジン	交換
	2022/3	西部ポンプ	No.2エンジン	始動空気配管修繕
令和4年度	2022/5	公共ポンプ場	エンジン、減速機	更新
	2022/7	大間ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	公共ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	西部ポンプ場	No.2エンジン	始動空気配管修繕
	2022/7	西部ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	常時排水ポンプ	更新
	2022/11	須崎ポンプ	原動機	No.2温調弁分解整備
	2022/11	須崎ポンプ	原動機	No.2過給機吸込フィルター交換
	2023/1	大間ポンプ場	空気圧縮機	分解整備
	2023/3	大間ポンプ場	自家発	更新

6 その他連絡事項

■次回会議日程（案）

次回すさき家パートナー会議 （ 3月度 ）の日程案を示した。